

奨学金名	古野給与奨学金/ Furuno Scholarship						
財団・寄付者	公益財団法人 同盟育成会						
目的	学業、人物、健康ともに優秀な学生で、経済的理由により学費の支弁が十分でない者に学資を給与するとともに、その指導に任じ、将来社会の各層で新聞通信事業に理解のある人物を育成することを目的とする。						
給付額	40,000 円/月	(学部)					
	60,000 円/月	(大学院)					
給付回数	4 回	(4~9月の6ヶ月分、10月以降は偶数月初に2ヶ月分ずつの振込み)					
奨学金対象期間	2021年4月 から	*最長2年間(ただし、大学における在籍期間中(標準修業年限内)に限る)					
推薦予定人数	6 名	(学部、大学院各3名)					
募集人数	全国20 名						
応募資格 (全て該当する者)	国籍	国籍は問わない(ただし日本国籍以外の者の採用の可能性は低くなります)					
	セメスター *2021年4月時点	学部生	✓5セメ				
		大学院生	修士: ✓1セメ(学内進学者)				
	他奨学金	他の奨学金との併用可能(ただし、他の奨学金団体等の要項を十分確認すること) APUから他の奨学金に推薦中でない者					
	成績	通算GPAが2.8以上である者(2020秋セメスター終了時点)					
	通算修得単位数	学部生のみ:セメスターに応じた標準単位数を修得済みであること					
		1セメ終了者 16単位	2セメ終了者 28単位	3セメ終了者 48単位	4セメ終了者 64単位	5セメ終了者 80単位	6セメ終了者 96単位
その他資格	(1)2021年4月に学部3学年に進級又大学院修士課程に進学し、 ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者 、(ただし、大学卒業後の進路まで拘束するものではない。結果的に異なる分野に進んでも問題なし。) (2)志操堅固、健康優良で学業成績優秀な者(学業成績の目安は、学部生は大学1、2年生時、大学院生は学部3、4年生時の成績表で、優あるいは優相当以上の評価が5割以上あることとする) (3)学費の援助が必要と認められる者						
注意事項	(1)以下の者は対象外とする ・倫理観・責任感に欠け、奨学生として相応しくない者 ・健康診断未受診(再検査・精密検査未受診含む)など、大学で求められた事項を完了していない者 (2)採用が決定した後でも、以下の事項が発生した場合は、採用の取消となる場合がある。 ・応募書類、面接内容において虚偽が認められた場合 ・懲戒処分を受ける等、受給することが相応しくない事由が発生した場合 ・健康診断未受診など、大学で求められた事項を完了しなかった場合 ・奨学金の受給資格条件を満たさない状態となった場合						
奨学団体による義務・決まり	【奨学生の義務】*正当な理由なく下記の義務を履行しなかった場合、奨学金を打ち切ることがある。 (1)作文の提出(毎年7月と12月) (2)奨学生アンケートの提出 (3)研修会への出席(毎年数回開催)。交通費(公共交通機関利用時の実費)を財団が支給する。						
推薦者選考	(1)1次審査:書類選考(サーベイに入力) *サーベイに必要な事項を全て入力してください。 *サーベイの最後に終了メッセージが出たら、申請が完了します。 *締切後は理由に関わらず申請を受け付けません。 *申請が完了したか否かの問い合わせは受け付けません。 申請完了の証明として、サーベイ最後の終了メッセージ画面を保存しておくことをお勧めします。 *サーベイの申請は一回限り有効です。二回目以降の申請は無効となります。 *申請時に日本国外にいる学生は、選考の際に対象外となる可能性があります。 これから日本国外に赴く予定のある学生は申請前にスチューデント・オフィスに相談をしてください。 (2)2次審査:学内面接(Zoom) *日本語および英語で実施 (3)奨学金団体による選考						
選考スケジュール	1次審査:申請締切	3月16日(火) 12:00p.m.(日本時間)					
	1次審査結果発表	4月2日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて					
	2次審査:学内面接(Zoom)	4月7日(水) 14:15-17:40(予定・日本時間)					
	候補者ガイダンス	4月16日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて					
	奨学金団体への推薦締切	6月11日(金)					
	奨学金団体面接	なし					
	採否通知	7月頃 *大学宛て通知					
問い合わせ先	スチューデント・オフィス奨学金担当 メールアドレス: apusch@apu.ac.jp						